

こどもたちのスポーツ・文化活動を考えるシンポジウム

第一部 事例発表

「豊田市・豊田市教育委員会の取組」

豊田市における部活動の地域移行の今後

豊田市生涯活躍部スポーツ振興課

課長 都築 保裕



■ 今後の取組方針



豊田市における部活動の地域移行の今後

A. 豊田市の強みを生かす

B. 地域での持続可能な活動に資する環境の整備

C. 子どもたちがスポーツ・文化に親しむ機会の確保



■ 今後の取組内容



豊田市における部活動の地域移行の今後

- ① 全中学校で移行検討・実施
- ② 部活動以外の既存機会の周知・充実
- ③ 新たな運営主体等の検討・実行



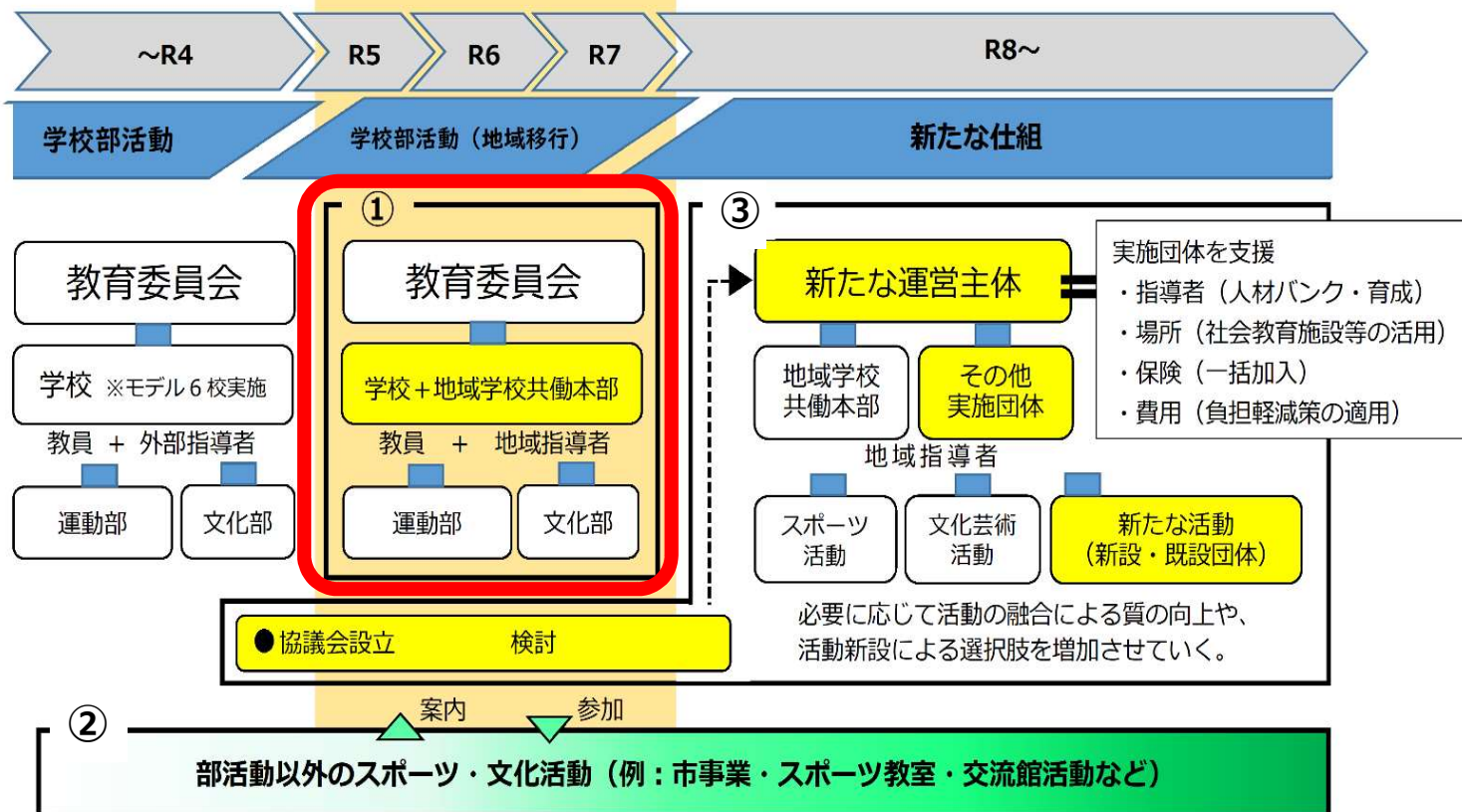
■ 今後の取組内容（イメージ）

豊田市における部活動の地域移行の今後

① 全中学校で移行検討・実施

<取組内容イメージ図>

改革集中期間（= 休日の部活動を段階的に地域へ移行）



・ 地域学校共働本部を主に、部活動の現況や地域の実情・環境に応じた移行計画を作成・実行

・ 令和6年4月時点の地域移行予定の部活数約180(全部活の約5割)【指導者数：約350人】



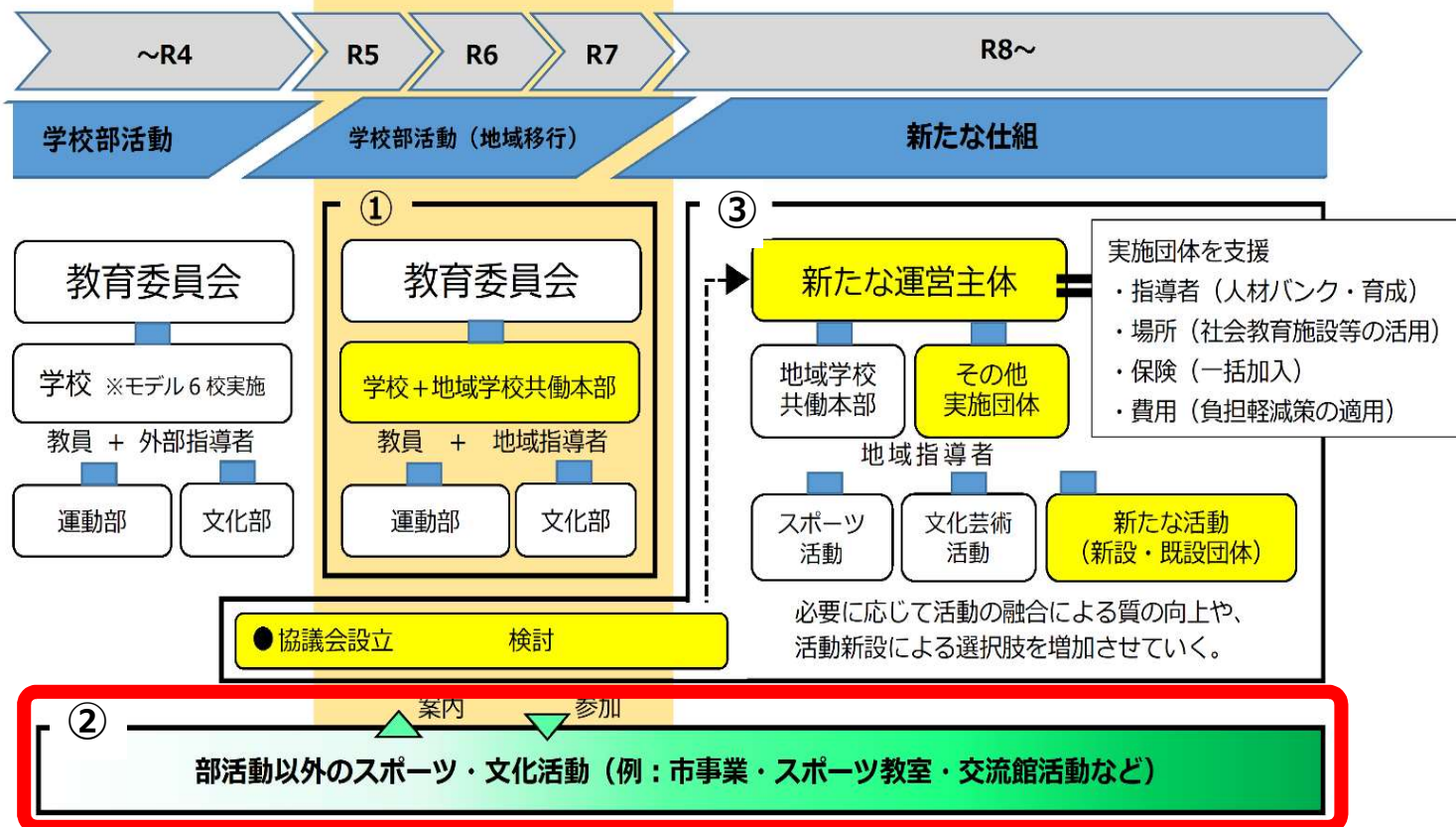
■ 今後の取組内容（イメージ）

豊田市における部活動の地域移行の今後

② 部活動以外の既存機会の周知・充実

<取組内容イメージ図>

改革集中期間（= 休日の部活動を段階的に地域へ移行）



・市やスポーツ・文化団体、交流館登録団体、市民活動団体等の活動情報を集約し学校で案内

・市事業は受入れや活動内容を強化（例：青少年音楽3団体等）



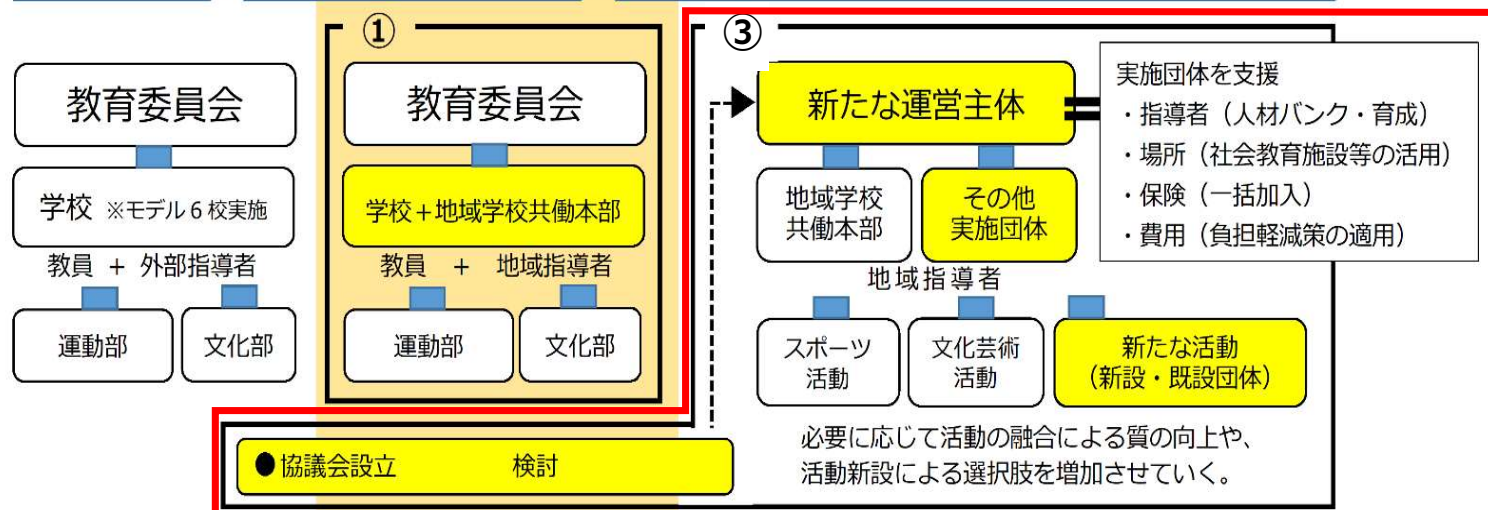
■ 今後の取組内容（イメージ）

豊田市における部活動の地域移行の今後

③ 新たな運営主体等の検討・実行

<取組内容イメージ図>

改革集中期間（= 休日の部活動を段階的に地域へ移行）



・ 平日の地域移行も見据え、持続可能な環境整備を検討するための協議会を設立

・ メンバーは市（生涯活躍部）、教育委員会、スポーツ協会、文化振興財団、企業、大学等を想定

・ 協議会は、新たな仕組みをどのように構築するか、スケジュールを検討し実行

